



性と健康を考える女性専門家の会

シンポジウム 2016 中高年の性

～セックスレス時代の中高年「性」白書～

日本性科学会が実施した中高年有配偶者および単身者セクシュアリティ調査の発表から 10 年が経過しました。この 10 年で日本社会は大きく変わりました。インターネットが定着し、高齢化が急速に進み、非正規雇用と格差問題、若者のセックス離れなど、問題が山積しています。現在の状況を 10 年前に私たちは想像していたでしょうか？この変化が中高年のセックスにどのように影響しているのか。10 年後調査として「中高年『性』白書」が発刊されました。この調査を踏まえて、著者である 4 名の当会会員が、現代の中高年のリアルな性事情から最後のセックスまでを語ります。

日 時：2016 年 11 月 19 日（土）13 時 00 分～16 時 20 分（12 時 30 分受付開始）

場 所：弘済会館 梅の間（4 階）東京都千代田区麴町 5-1 TEL03-5276-0333

<http://www.kousaikai.or.jp/hall/access.html>

参加費：会員 2000 円 一般 3000 円 学生（大学院生は除く）1000 円

定員：100 名（定員に達し次第締め切らせていただきます）

主催：性と健康を考える女性専門家の会 後援：日本性科学会

▼プログラム [総合司会 江夏亜希子]

13:00～13:05 会長挨拶 早乙女智子

13:10～14:35 「データで見る中高年のセックス～10 年前と今を比較する～」

第 1 回中高年有配偶者調査（2000 年）、第 2 回中高年単身者調査（2003 年）、第 3 回中高年調査（2010 年）から

夫婦間のセックスレスの増加と単身者の性 荒木乳根子（日本性科学会セクシュアリティ研究会代表 臨床心理士）

性についての意識・規範と夫婦の関係性の変化 堀口貞夫（主婦会館クリニック所長、産婦人科医）

中高年の性機能 大川玲子（日本性科学会理事長、産婦人科医）

休憩 20 分

14:55～16:15 中高年の性を語る [コーディネーター 早乙女智子]

荒木乳根子、大川玲子、堀口貞夫、堀口雅子（当会名誉会長、女性成人病クリニック副院長、産婦人科医）とともに以下のテーマについて、会場の皆さんも交えて語り合います。

- ・夫婦のセックスレス化の現状
- ・LGBT、障がい者、被介護者の性
- ・楽しいと思えるセックスとは？
- ・加齢とセックス
- ・これからの結婚の在り方 など

16:15～16:20 閉会挨拶 江夏亜希子

<お申し込み>

お名前、会員・一般（非会員）・学生の別、ご所属、連絡先（e-mail もしくは電話番号）をご記入いただき、メールもしくは FAX にて事務局までお申込みください。

「性と健康を考える女性専門家の会」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 2-12-10 築地MFビル 26 号館 5F

TEL：03-5565-3588 FAX：03-5565-4914 MAIL:pwcs@ellesnet.co.jp